

(別 表)

賃上げ環境整備支援事業業務公募型プロポーザル方式評価基準

審査項目		審査内容（要求内容）	配点
大項目	小項目		
1 実施体制	類似事業の履行実績	類似事業の履行実績などから、各業務の運営を円滑に行うことが期待できるか。	10
	運営体制	運営スタッフの配置や業務管理の体制が、事業の進行管理が適切に行える体制となっているか。	5
2 事業内容	現状認識・基本方針	県内企業の賃上げと生産性向上に必要な取組についての的確に分析した上で、事業の実施方針が明確となっているか。	10
	事業計画	事業周知と企業の生産性向上支援等事業内容が適切に実施できる計画となっているか。	10
	業務改善支援員による企業支援	県内全域の企業に対して国助成金、県補助金の活用方法や生産性向上手法の助言等について伴走型で実施できるような業務改善支援員による効果的な支援手法が提案されているか。	10
	賃上げ・生産性向上セミナー	県内企業が国助成金、県補助金の補助金の活用と業務改善に取り組む意識を高めるとともに、業務改善支援員による伴走型支援につなげることが出来るようなセミナー内容が提案されているか。	10
	効果的な広報	国助成金、県補助金について県内企業に知っていただくとともに、補助金等を活用して賃上げと生産性向上に具体的につなげる効果的な広報内容が提案されているか。	10
	補助金審査	申請書類の補正・不足書類の収集等が適切かつ迅速に行われる審査体制の構築が提案されているか。	15
	実現可能性	提案内容、スケジュール等から確実な実施が見込まれるか。	10
3 経済性	費用対効果	見積価格水準及びその積算の考え方は妥当であるか。	10
合計得点			100